



仙台市リサイクルシンボルマーク「メビウスちゃん」



編集・発行 仙台市環境局廃棄物管理課
電話 022-214-8227

あなたとわたしの声をつなぐクリーン仙台推進員のコミュニケーション情報誌

「他都市リサイクル施設見学会」を開催しました。.....	1P
シリーズ「こんにちは推進員さん⑦」/推進員・メイトが変更になったら.....	2P
シリーズ「こんにちは推進員さん⑧」/メビウスちゃんの豆知識.....	3P
仙台市環境局からのお知らせ.....	4P



←はがれていない紙ラベルは熱を加えてから、手作業ではがします。

「他都市リサイクル施設見学会」を開催しました。

二月八日から六回にわたって、「他都市リサイクル施設見学会」を開催しました。今回の見学テーマは「ペットボトルの行方を探る」です。仙台市と東松島市にある施設を見学し、ごみ集積所に出されたペットボトルが回収され、再生品になるまでの流れを学びました。

午前中に訪問したのは「仙台市松森資源化センター」です。ごみ集積所においてある黄色い回収箱が運び入れられた後、アルミ缶・

スチール缶・ペットボトル等に選別される様子を見学しました。

午後は、ペットボトルリサイクルをしている、東松島市の「榊タツグ」です。ペーパル化された（ブロック状に固められた）ペットボトルが運び入れられた後、どのような工程で再資源化されているかを見学しました。焼酎などの紙ラベルを手ではがしている姿に「本当にお疲れさま」「やっぱりラベルははがさなくちゃいけないね」との声もたくさん聞かれました。

トラブルを避けるために、このような場合には直接指導をしないで、通報をお願いします！

- ・紙の抜き取り業者を見かけたら、「車種」「ナンバープレート」「人相」などをメモして、お住まいの区にある環境事業所、または、リサイクル推進課資源化推進係（214-8229）へ通報をお願いします。
- ・粗大ごみ等収集のチラシ等を見かけたら、廃棄物指導課（214-8235）へ通報をお願いします。

平成22年度推進員事業計画

行事等	時期	備考
学習会「初めの一步編」	6月・7月	2日間・2コース 案内文を通信に同封
学習会「やってみよう編」	5月～10月	6日間・2コース 案内文を通信に同封
学習会「広報編」	8月・9月	1日間・3コース
学習会「問題解決編」	9月・10月	2日間・3コース
学習会「コミュニケーション編」	9月～11月	2日間・3コース
活動報告書の提出	7月・8月	1年間の活動状況について報告書を提出してもらうものです。
ごみ集積所排出実態調査	9月・10月	例年より1カ月実施時期を早めました。
他都市リサイクル施設見学会	11月・12月	1日間・8コース
市施設見学会	平成23年 1月・2月	1日間・8コース
全体研修会	2月上旬	半日・2回
分別体験研修	未定	各環境事業所主催
交流会	未定	各環境事業所主催
メイト分別体験研修	未定	各環境事業所主催
メイト市施設見学会	未定	半日・5コース

※ ごみ集積所排出実態調査は、推進員・メイト及びご町内の方々にご協力いただければ幸いです。
※ メイト分別体験研修会とメイト市施設見学会のみ、メイト対象の研修会となります。



平成二十二年度推進員事業計画をお知らせします。

今年度の推進員・メイト対象事業計画が決まりましたのでお知らせします。

らせします。なお今回から、グループ学習会のメニューが変更になりました。一人の方が複数のコースを受講することが可能です。案内文は、それぞれの行事開催日、おおむね二カ月前に郵送しますので、ふるってご参加ください。

メビウスちゃんの豆知識拡大版をお送りします。

今号から「メビウスちゃんの豆知識拡大版」と題して、デザイン案やイラストなどをお送りしています。今回は「ペットボトル」がテーマ。チラシやポスターなどを作成する際にご活用ください。

環境事業所のご案内

- 青葉環境事業所 277-5300
- 宮城野環境事業所 236-5300
- 若林環境事業所 289-2051
- 太白環境事業所 248-5300
- 泉環境事業所 773-5300

〇〇〇編集後記〇〇〇

- ◆クリーン仙台推進員事業を担当して、4年目に突入です。今年度もまた、いろいろな町内会にお邪魔して、活動の様子を紹介していきたいと思いますので、情報提供よろしくをお願いします。（中西）
- ◆4月から、クリーン仙台推進員事業の担当になりました。皆さんと一緒に学んでいきたいと思いますのでよろしくをお願いします。（三上）

メビウスちゃんの豆知識



Q なぜ「雑がみ」に段ボールを入れてはいけないの？

A 仙台市では、紙を「新聞紙・折込チラシ」「段ボール」「紙パック」「雑誌」「雑がみ」の5分類に分別してもらっているよね。これは、古紙を再生するときに溶かす時間、薬品濃度がそれぞれの紙の種類によって違うこと、何に生まれ変わるか違うことからなんだよ。「段ボール古紙」は品質が良くて、それだけでリサイクルされているんだ。段ボールは何層にも分かれているよね。その一番表面のきれいな部分は、段ボール古紙からできているんだよ。だから、段ボールと雑がみを混ぜて出してしまうのは、すごくもったいない。良質なリサイクルを進めるために、これからも紙の分別に協力してね！

こんにちは推進員さん⑩

「手作りで届けー想い」

二ツ沢町内会

二ツ沢町内会は、推進員が四人、メイトが二人で活動しています。平成二十年十月に家庭ごみ等有料化が導入されることに併せて、推進員・メイトを置くことになったそうで、それぞれの方が得意分野で活躍されています。



集積所やネットの修繕は鈴木さんが、集積所掲示ポスターの

制作は及川さんが、それぞれ担当しています。集積所の見まわりは、推進員・メイト全員で、できる範囲で行っています。

「初めて参加したグループ学習会で、チラシや古雑誌の切り抜きで簡単にポスターが作れるのを学んだので、試してみたいです」及川さんは、チラシを見るたび『これは使えそう』と考えるのが楽しみになったそうで、ポスターだけではなく、チラシで紙袋まで作っていました。

「老人クラブではチラシ工作以外にも、会員の方が講師になって布ぞうりづくりなどもしているんですよ」とは、菅谷さん。ご町内に「エコの輪」が広がっているようです。

さてそんな町内会の悩み事は、隣の町内会のアパート住人が、ルールを守らずごみを出してることでした。「隣の町内会長さんに、ごみ集積所を便利などころに設置して欲しいとお願い

こんにちは推進員さん⑪

霞目背戸町内会

「黄色いベストのペアルックで、いつも楽しく活動させていただいています」と語ってくれたのは、推進員の高橋千佳さんです。

霞目背戸町内会では、当初、推進員が庄司益さんお一人でした。平成二十年、家庭ごみ等

有料化を前に推進員を二人に増員しました。

そのとき白羽の矢を立てられたのが、小学校のPTA活動などで活躍されている高橋さんでした。「以前から、子ども会にも積極的に携わっていました。お忙しそうだけれど、この方なら大丈夫、やってくれさ」と思

推進員・メイトが変更になったら

町内会の役員改選の時期になりました。任期途中での推進員・メイトの変更の際には、町内会長(自治会等代表者)から変更(退任)届が必要になります。推薦書様式は、「クリーン仙台推進員クリーンメイト 活動の手引き」に掲載しています。なおホームページから様式をダウンロードすることができますので、ご利用ください。

変更(退任)届の提出は、お住まいの区にある環境事業所、または、環境局廃棄物管理課へ。

クリーン仙台推進員HPアドレス
<http://www.city.sendai.jp/kankyou/haikibutsu/clean/index.html>

したので、事情があつてなかなか集積所は作れないということでしたので、せめてルールを守って欲しくて」と、始めたのが手作りポスターでした。

ポスターでは、くり返し、「ルールを守ってね」「粗大ごみの出し方はこうですよ」など、具体的に訴え続けました。その結果、今ではルール違反のごみ出しが、ずいぶん減りました。

一番状況が良くなかった集積



新聞とチラシで手作りした紙袋です。

いお願いしたんですよ」と町内会長の丸山信雄さん。

推進員が二人になって初めての活動は、家庭ごみ等有料化の導入に向けた、広報活動でした。「家庭ごみの伝言板」と名付けたチラシを作成し、町内に回覧したので、チラシ第二号には、二人で実施したごみ集積所排出実態調査の結果も掲載。庄司さんが集計を、パソコンの打ち込みを高橋さんが担当しました。丸山会長の期待通り、本当に見事な連携プレーです。

庄司さんは「一人で活動していたときには、ベストの着用は推進員の存在をアピールすると頭では分かっていますが、何でこんなベストを着なければならぬのか…なんて、ついつい考えてしまっていました。でも二人だと恥ずかしくないし、アピール度も上がる。本当に高橋さんのおかげです」と、にこやかに語ってくれました。

一人よりは二人。複数で活動することにより、活動の幅が二倍以上に膨らんだようです。

